

当院は下記研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを望まない場合は、下記の問い合わせ先にお問合せください。	
研 究 番 号	—
研 究 課 題 名	肝細胞癌患者を対象とした新世代マイクロ波焼灼術の有効性、安全性に関する多施設共同後ろ向き観察研究
当院の研究責任者（所属）	肝臓内科部長 玉井 秀幸
他の研究機関及び各施設の 研究責任者	慶應義塾大学医学部内科学（消化器）専任講師 谷木信仁
研 究 の 目 的	本研究では新世代マイクロ波治療装置である Emprint アブレーションシステムを用いたマイクロ波焼灼術の有効性および安全性を、これまで報告のない大規模な症例数で検討することを目的とします。今回の研究は慶應義塾大学病院を含めた国内の肝癌局所療法の特設施設において、Emprint アブレーションシステムを用いたマイクロ波焼灼術を受けた患者さんの肝癌を完全に焼灼できた確率や合併症の発生数、治療後再発しなかった期間、生存期間などについての実態調査をさせていただきます。
調査データの該当期間	2017 年 4 月～2025 年 3 月
実 施 期 間	研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日を予定
研究の方法（対象となる方）	2017 年 4 月から 2025 年 3 月までに、当院で肝細胞癌と診断され、Emprint アブレーションシステムを用いたマイクロ波焼灼術を受けた方が対象となります。 なお、20 歳未満の方は、本研究の対象ではありません。
試料/情報の他機関への提供	収集した各種研究対象者情報は、各施設において被験者識別コードにて匿名化の上、慶應義塾大学に送付し、研究終了後 5 年間保管し、その後は適切な方法で破棄します。 慶應義塾大学においては、本研究で収集した情報は、研究の中止または研究終了後、最低 5 年間は施錠可能な場所で保存します。保管している情報を他の研究に用いる場合は、委員会にて承認を得ます。 保管が必要な理由：研究終了後も論文作成やデータ確認を行う事が想定されるため。
個人情報の取り扱い	この研究で、収集する主な項目は以下です。 年齢、性別、身長・体重、肝癌の原因となった肝疾患、肝疾患の治療内容、肝疾患以外の併存疾患、抗血栓薬・抗血小板薬使用の有無、肝癌を完全に焼灼できた確率、合併症の種類・重症度、血液検査結果、治療の経過（治療後再発しなかった期間、生存期間）などの臨床情報について電子カルテにて閲覧、調査します。

	また、この研究において得られたあなたの情報・データは、原則としてこの研究のために使用し、当院の規定に従って、最終の結果報告書の提出日から5年を経過した日まで保管します。 保管期間終了後に廃棄する際は、特定の個人が識別できないよう適切な措置を講じた上で廃棄します。 また、この研究で収集した情報は、別の研究にも利用する場合があります。情報・データを新たな研究に利用する場合、この研究と同じように研究計画書を倫理審査委員会で審査し、承認されてから実施します。
本 研 究 の 資 金 源	本研究は、本研究は、慶應義塾大学医学部消化器内科 教室費(新教育研究支援費)において実施されます。
お 問 い 合 わ せ 先	玉井 秀幸 和歌山労災病院 肝臓内科 和歌山県和歌山市木ノ本 93 番 1 連絡先：073-451-3181
備 考	